

鳥取縣公報

昭和十九年五月九日
 第五千五百二十五號

火曜日

本書ノ大キサハ國定規格A5列

目次

- 縣令
 - 蠶糸業法施行手續改正……………一頁
 - 農業會技術員資格試驗規程制定……………二頁
- 告示
 - コールドール及クレオソート油ノ販賣價格指定……………三頁
 - 地方農業會ニ統合セラルベキ法人(受命法人)ニ對スル解散命令……………四頁
 - 農業技術員養成所規程制定……………五頁
 - 國民体力管理醫選任……………九頁
 - 鳥取縣馬匹畜産組合常設家畜市場業務規程中一部改正……………一四頁
 - 鳥取縣馬匹畜産組合常設家畜市場廢止……………一五頁
 - 産婆名簿登錄訂正……………一五頁
 - 産婆名簿登錄訂正……………一五頁
 - 乳幼児ノ体力検査……………一六頁

縣令

鳥取縣令第三十四號

昭和五年一月三十一日鳥取縣令第十九號蠶絲業法施行手續第四十三條第一項中蠶業取締所支所ノ名稱、位置及管轄區域左ノ通改正シ昭和十九年五月十五日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十九年五月九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

名	稱	位	置	管轄區域
鳥取縣蠶業取締所	鳥取支所	鳥取市東町	鳥取市東町	鳥取市、岩美郡
鳥取縣蠶業取締所	郡家支所	八頭郡賀茂村	八頭郡賀茂村	八頭郡
鳥取縣蠶業取締所	正條支所	氣高郡正條村	氣高郡正條村	氣高郡
鳥取縣蠶業取締所	倉吉支所	東伯郡倉吉町	東伯郡倉吉町	東伯郡

鳥取縣蠶業取締所
米子支所
鳥取縣蠶業取締所
根雨支所

米子市久米町
西伯地方事務所
日野郡根雨町
日野地方事務所

米子市、西伯郡
日野郡

鳥取縣令第三十五號

農業會技術員資格試驗規程左ノ通定ム

昭和十九年五月九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

農業會技術員資格試驗規程

第一條 昭和十七年農林省令第五十六號農林水產團休職員

設置補助規則ニ基テ農業會技術員ノ資格試驗ハ本規程ニ

依リ之ヲ行フ

第二條 受験資格者ハ左ノ各號ノ一ニ該當シ年齡滿二十三

歲以上ノ者ニシテ鳥取縣農業會長ノ推薦アリタル者タル

コトヲ要ス

一 舊乙種農業學校卒業程度以上ノ學力アル者及青年學

校又ハ高等小學校卒業者ニシテ農事試驗場修練農場等

ニ於テ一年以上訓練ヲ受ケ且農業會技術員ノ經驗三年

以上ノ者

二 農業會技術員ノ經驗五年以上ノ者

第三條 前條ノ資格者ニシテ受験セントスル者ハ様式第一

號ニ依ル願書ニ鳥取縣農業會長ノ推薦書及履歷書ヲ添附

シ之ヲ知事ニ提出スベシ

第四條 試驗ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ行フ

一 學科試驗 (舊甲種農業學校卒業程度)

土壤、肥料、病理、昆虫、作物、園藝、養蠶、畜産、

農産製造、農業經濟、作文

二 實地試驗

肥料、種子、農業藥劑ノ鑑定其ノ他

三 人物考査

四 身体檢査

第五條 試驗委員ハ左ノ者ノ中ヨリ知事之ヲ任命又ハ委嘱

ス

一 縣職員

二 縣立農業學校職員

三 縣農業會職員

第六條 願書提出期日及試驗日時、場所ハ其ノ程度縣公報

ニ之ヲ告示ス

第七條 試驗ニ合格シタル者ハ縣公報ニ之ヲ告示ス

第八條 試驗合格者ニ對シテハ様式第二號ニ依ル農業會技

術員資格認定證ヲ交付ス

第九條 試驗ニ合格シタル者不正ノ方法ニ依リ受験シタル

コト發覺シタルトキハ其ノ資格ヲ取消スコトアルベシ

附 則

本規程ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本規程第二條ノ受験資格ニ付テハ農業會技術員ハ之ヲ農業會

技術員ト見做ス

昭和十三年鳥取縣令第五號郡市町村農會技術員資格試驗規

程ハ之ヲ廢止ス

様式第一號

農業會技術員資格試驗願

本籍

現住所

氏

名 生年月日

私儀農業會技術員資格試驗相受度ニ付關係書類添附此及
及御願候也

年 月 日

氏

名

知 事 宛

様式第二號

合 格 證

郡市町村

何

某

右者本縣ニ於テ施行シタル昭和十七年農林省令第五十六號

ニ依ル農業會技術員資格試驗ニ合格シタルコトヲ證ス

年 月 日

知 事

告 示

鳥取縣告示第二百四十一號

價格等統制令第七號ノ規定ニ依リ本縣ニ於ケルコールドー

ル及クレオソート油ノ最高販賣價格左ノ通指定ス

昭和十九年五月九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

品名 單位 小賣業者最高販賣價格

コイルタール及クレオソート油最高販賣價格

精製コイルタール	一五疋	一圓三九
コイルタール一號	同	一、三二
コイルタール二號	同	一、二一
クレオソート油一號	同	一、八九
クレオソート油二號	同	一、七二

一 本表價格ハ賣主店先渡價格トス

二 本表價格ハ商工大臣ノ定ムル規格ニ該當スルモノノ

價格トス

三 本表價格ハ中味賣ノ價格ニシテ容器込ニテ販賣スル場合ハ本表價格ニ左ノ額ヲ加算シ得ルモノトス

新 五ガロン罐 一個ニ付 七五錢

故 同 同 七〇錢

容器貸ニテ販賣スル場合ハ賃貸料トシテ本表價格ニ五ガロン罐ニ付一月未滿二〇錢、一月ヲ越ユルトキハ一月ヲ越ユル毎ニ一八錢宛加算シ得ルモノトス

鳥取縣告示第二百四十二號

農業團体法第八十八條ノ規定ニ依リ昭和十九年二月二十九日左ノ法人ニ對シ解散ヲ命ジタリ

昭和十九年五月九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

法人ノ名稱	同上住所	法人ノ名稱	同上住所
津ノ井村農會	保證津ノ井信用購買販賣利用組合	泊村農會	保證泊信用購買販賣利用組合
小田村同	同小田同	舍人村同	同舍人同
八上村同	同八上同	三朝村同	同三朝同
正條村同	同正條同	竹田村同	同竹田同
			東伯郡泊村
			同舍人村
			同三朝村
			同竹田村

鳥取縣告示第二百四十三號

鳥取縣立農業技術員養成所規程左ノ通定ム

昭和十九年五月九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣立農業技術員養成所規程

第一條 本所ハ本縣農村ノ指導ニ挺身スベキ優秀ナル農業技術員ノ養成ヲ爲スヲ以テ目的トス

第二條 養成年限ハ一年トシ毎年四月一日ニ始リ翌年三月

長瀨村同	同長瀨同	東伯郡長瀨村	南谷村同	同南谷同	同南谷村
宇野村同	同宇野同	同宇野村	高城村同	同高城同	同高城村
灘手村同	同灘手同	同灘手村	大篠津村同	同大篠津同	同西伯郡大篠津村
榮村同	同榮同	同榮村	夜見村同	同夜見同	同夜見村
大誠村同	同大誠同	同大誠村	法勝寺村同	同法勝寺同	同法勝寺村
下郷村同	同下郷同	同下郷村	大高村同	同大高同	同大高村
上郷村同	同上郷同	同上郷村	巖村同	同巖同	同巖村
古布庄村同	同古布庄同	同古布庄村	逢坂村同	同逢坂同	同逢坂村
以西村同	同以西同	同以西村	黒坂町同	同黒坂同	同日野郡黒坂町
成美村同	同成美同	同成美村	多里村同	同多里同	同日野郡多里村
境町同	同境同	同境町			

三十一日ニ終ル 但シ別ニ、二ヶ月間縣内ノ地方農業會

ニ於テ實地見習ヲ爲サシム

第三條 養成中一年間ハ豫算ノ範圍内ニ於テ手當ヲ支給ス

第四條 養成課程ヲ終ヘタル者ハ、二年間農業會技術員タ

ル義務アルモノトス

第五條 入所セシムベキ練習生ハ七十名以内トス

第六條 入所シ得ル練習生ハ品行方正身体強健志操堅實ナル者ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ナルコトヲ要ス

01076

一 舊甲種農業學校卒業程度以上ノ學力ヲ有スル者
 二 舊乙種農業學校又ハ青年學校本科農業科卒業程度以上ノ學力ヲ有スル者ニシテ農事試驗場又ハ修練農場等ニ於テ一年以上ノ訓練ヲ受ケタル者
 前項第二號ニ依ル農事試驗場、修練農場等ニ於テ一年以上ノ訓練ヲ受ケザルモ農業ノ經驗ヲ有スル者ハ知事ノ銓衡ヲ經テ入所セシムルコトアルベシ 但シ右ニ該當スル者ノ數ハ第二號ノ員數ノ二分ノ一以內トス
 第七條 練習生志願者ハ市町村長又ハ町村農業會長若ハ最終卒業學校長ヲ經テ別紙様式ノ志願書ニ自筆ノ履歷書並學校成績證明書ヲ添附シ毎年一月十日ヨリ三月十五日迄ニ所長宛提出スベシ
 第八條 練習生志願者ニハ左記ニ依リ入所試驗ヲ課ス
 數學、農業、作文(舊甲種農業學校卒業程度)
 第九條 入所ノ許可ヲ受ケタル者ハ本縣内ニ居住スル公民一人ヲ保證人トシテ別紙様式ノ保證書ヲ所長ヘ提出スベシ
 第十條 練習生ハ合宿スルコトヲ要ス 但シ特別ノ事由ニ

依リ合宿シ能ハザル者ニシテ所長ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限りニ在ラズ
 第十一條 練習生ニ課スベキ學科及教授時數左ノ如シ 但シ必要アル場合ニ於テハ特別講義ヲ爲スコトアルベシ

科 目	訓練時數	備 考
普通作物	五〇時	實習學科共
特用作物	七〇	同
品種改良	一〇	同
土壤	一一〇	同
肥料	一五〇	同
農具	四〇	同
植物病理	五〇	同
農業昆蟲	五〇	同
園藝	二二五	同
農産製造	二三	同
農業經濟	一〇	同
農業簿記	一〇	同
蠶業大意	一〇	同
畜産大意	一〇	同
農業土木大意	一〇	同

01077

重厚、副業
 農政
 農業保險
 農業團體經營
 農業團體法
 修身及公民科
 普通學科
 教練
 合計

重厚、副業	一〇	同
農政	一〇	同
農業保險	二〇	同
農業團體經營	二〇	同
農業團體法	三〇	同
修身及公民科	七五	同
普通學科	一〇〇	
教練	二〇〇	
合計	一、七四三	

第十二條 練習生ニ課スベキ實習ハ左記箇所ニ於テ之ヲ行フ 但シ必要アリト認ムルトキハ更ニ右以外ノ箇所ニ於テモ之ヲ行フコトアルベシ

タル者ハ退所ヲ命ス
 第十五條 練習生退所セントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ退所願ヲ差出スベシ
 第十六條 本所ニ左ノ職員ヲ置ク
 所 長
 技 師
 屬 手
 技 手
 舍 監

第十七條 所長ハ所務ヲ掌理シ練習生ノ訓育ヲ掌ル
 第十八條 技師、技手ハ所長ノ命ヲ承ケ練習生ノ訓育ニ當リ所務ヲ分擔ス
 屬ハ所長ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス
 舍監ハ所長ノ命ヲ承ケ寄宿舍ノ事ヲ掌ル
 第十九條 本規程實施ニ關スル細則ハ所長之ヲ定ム

第十三條 練習生ニシテ已ムヲ得ザル事由ニ因リ休所セシトスル者ハ休所願ヲ差出スベシ
 休所一月以上ニ亘ルトキハ退所ヲ命ズルコトアルベシ
 第十四條 練習生タル本分ニ違背シ改悛ノ見込ナシト認メ

第二十條 本則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 昭和十八年度農會技術員養成所練習生トシテ入所ヲ許可

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
鳥	中	藤	涌	難	上	宮	太	入	橋	中	薰	本	伊	洪	森	別	松		
飼	井	田	谷	波	田	川	田	江	田	原		多	藤			所	本		
秀	光		重	當	百	博	幸	政		衛	春	正	勘	恭			權		
誠	藏	正	治	卯	吉	人	雄	治	篤	貞	成	秋	助	楷	茂	進	三	郎	

西伯郡

醫	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
師	伊	足	景	栗	遠	天	岸	岡	松	米	野	三	水	小	山	山			
細	王	立	森	山	藤	野	本	本	田	田	嶋	輪	谷	林	榊	根			
田	野		々	正	河	千			由	昌	祐		千	正	恒	幸			
勇	作	郎	太	光	津	代	三	民	治	造	四	泰	彌	直	藏	三			

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
須	三	角	戶	安	安	岩	中	都	岡	瀧	萬	藪	三	石	堀	岩	潮	中	
山	宅		崎	田	次	本	西	田	田	川	田	內	原	原	田	崎	會		
			弘	茂	茂	二	龍		祿	一	亞	定	金	正	昌	文	馨	良	
肇	亨	道	樹	明	郎	彦	壯	實	郎	穂	雄	榮	義	平	俊	郎	覺	逸	

日野郡

昭和十九年度國民體力管理醫
鳥取市

同	同	齒科醫師	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
伊	加	林		大	池	佐	遠	佐	上	荒	赤	富	石	池	松				
藤	藤			塚	田	伯	藤	伯	村	木	木	田	原	田	崎				
丈	良	一		眞	武	清	正		順	礎	榮	勇	周	米					
平	夫	彌		也	久	郎	人	貞	郎	次	太	雄	雄	肇	市				

八頭郡	齒科醫師	伊藤	廣
同	同	圓道	史
同	同	渡部	壽
同	同	高野	碩
同	同	小川	夫
同	同	倉立	光
同	同	大坪	章
同	同	平林	高
同	同	森田	嘉一郎
米子市	齒科醫師	熊谷	二郎
同	同	河瀬	外左
同	同	荻原	武男
同	同	林義	勝
同	同	秋山	清治
同	同	坂口	晋一郎
同	同	岸中	亮吉
東伯郡	齒科醫師	倉繁	房吉
同	同	富谷	正之助
同	同	熊野	千太郎
同	同	田中	一夫
同	同	森本	藤吉
同	同	樋口	義雄
西伯郡	同	宮地	甲子郎
同	同	角	智香雄
日野郡	齒科醫師	矢田	清治

鳥取縣告示第二百四十五號

管下鳥取縣馬匹畜產組合常設家畜市場業務規程第三條ノ日割改正ノ件認可シ十九年五月九日ヨリ左ノ通實施ス

昭和十九年五月九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

家畜市場名	前日割	改正日割
古海常設家畜市場	每月四日、十四日、二十四日	每月九日、十九日、二十九日
根雨常設家畜市場	每月三日、十三日	每月九日、十九日、二十九日
溝口分場	每月八日、十八日	每月九日、十九日、二十九日
三榮分場	同	同
米子常設家畜市場	毎月隔數日	毎月トシ大市ヲ二日、六日、十日、十二日、十六日、二十日、二十四日、二十八日、三十日

鳥取縣告示第二百四十六號

鳥取縣馬匹畜產組合船岡常設家畜市場用瀬分場廢止ノ件認可シ十九年五月九日ヨリ之ヲ廢止ス

昭和十九年五月九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣告示第二百四十七號

產婆名簿登錄訂正者左ノ如シ

昭和十九年五月九日

鳥取縣告示第二百四十八號

產婆名簿登錄訂正者左ノ如シ

昭和十九年五月九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

前住所及
前開業地
鳥取縣鳥取市下横町拾五番地
新住所及
新開業地
鳥取縣鳥取市今町百五拾番地

昭和十九年四月十五日住所並開業地移轉ニ依リ同年四月二十七日付名簿訂正方出願ニ對シ同年四月二十七日訂正

赤坂君子

明治四拾五年一月八日生

鳥取縣知事 武 島 一 義

東伯郡八橋町大字八橋九百三十四番地

前住所及
前開業地
東伯郡社村大字和田四百二十五番地
新開業地

昭和十九年四月二十一日付住所並開業地移轉ニ依リ名簿訂正方出願ニ對シ同年四月二十四日訂正

柿本いし子

明治四十四年十二月十五日生

鳥取縣告示第二百四十九號

國民體力法施行令第二十二條ノ二第一項第四號ノ規定ニ依
リ左記範圍ノ乳幼児ニ對シ體力検査ヲ施行ス
其ノ保護者ハ市町村長指定ノ日時場所ニ乳幼児ヲ同伴シ體
力検査ヲ受ケシムベシ

昭和十九年五月九日

鳥取縣知事 武 島 一 義

第一回体力検査 ヲ行フ時期	昭和十九年 自五月十日 至六月三十日	体力検査ヲ受クベキ者ノ範圍
第二回体力検査 ヲ行フ時期	昭和十九年 自九月一日 至十月三十日	昭和十九年度第一回検査終了者全員及第 一回検査ノ時ニ於テ体力検査ヲ受クルコ ト能ハザリシ乳幼児
		昭和十九年四月一日以後ニ出生シタル乳 幼児ニシテ第二回検査當日迄ニ滿一ヶ月 ヲ經過セル者ニ付キ第一回ノ検査ヲ行フ

昭和十九年五月九日印刷
昭和十九年五月九日發行

鳥取縣公報

(昭和四年四月十五日)
第三種郵便物認可

發行所 鳥取縣鳥取市東町印刷所
鳥取縣鳥取市東町印刷所